

国産木材を活用した大阪市西淀川区役所庁舎整備業務委託
公募型プロポーザル選定会議審査結果について

西淀川区役所では、国産木材を活用した大阪市西淀川区役所庁舎整備業務の実施にあたり、公募型プロポーザル方式により委託事業者を選定するため、外部の有識者等からなる選定会議を設置し、審査を行いました。その結果を踏まえ、このたび次のとおり委託予定事業者を選定しました。

1 委託予定事業者

HIDA+株式会社スペース+大阪府森林組合 共同企業体

2 委託期間

契約締結日から令和9年3月24日（水）

3 選定会議・審査の概要

（1）申請の経過

募集開始 令和8年6月1日（月）

現地確認 令和8年6月13日（土）

申請受付期間 令和8年6月15日（月）から7月3日（金）

（2）審査の経過

選定会議 令和8年8月10日（月）

（3）審査を行った事業者（五十音順）

応募事業者 KN000T+池田久司建築設計事務所+富士ファニチア共同事業体

HIDA+株式会社スペース+大阪府森林組合 共同企業体

全2者

4 学識経験者用の意見を聴取する選定委員による審査の結果

（1）選定委員名簿（敬称略・五十音順）

選定委員氏名	役職等
岡山 敏哉	大阪工業大学 工学部建築学科 教授
影山 恭子	FPM—α 主任講師
長瀬 りか	RH+計画研究室 主宰

(2) 評価基準及び採点結果（選定委員の評価点の合計点）

評価項目		評価事項	配点 (点)	A社	B社
会社概要・実績		・会社の規模や財務状況等に特に問題はなく、本業務を遂行するための十分な経験、技術力を有するか。 ・同種又は類似業務の受託実績（内装木質化、木製什器の整備）が十分であるか。	30	25	30
実施体制・スケジュール		・業務の実施体制及びスケジュールは適切であるか。	30	25	28
	整備・木質化等	・本業務の目的及び内容を理解し、区の課題等を的確に把握し、それを解決できる適切な実施方針となっているか。 ・人目や手で触れる箇所にできるだけ多くの木材を使用するなど、来庁者が木の良さを体感でき、公共空間に相応しいデザインを考慮したスペースの提案がされているか。 ・国産木材を効果的に活用し、木材の利用促進等の啓発につながる整備内容が提案されているか。	90	75	73
	デザイン・機能性等	・整備全体の考え方が明確かつ統一感のとれたものであり、各種サインや設備、什器とも調和のとれた提案がされているか。 ・バリアフリーに配慮したデザインであり、来庁者の多様性に対して安全性、利便性、視認性（見やすさ・分かりやすさ）を考慮した提案がされているか。 ・内装木質化をする場合、既存の建築躯体や構造体に影響が生じない内容となっているか。 ・整備内容は、堅固かつメンテナンス（サインについては現状同様、表示内容の変更など）が容易な仕様となっているか。	75	60	59

評価項目	評価事項	配点 (点)	A社	B社
独自提案	・来庁者の利便性や視認性の向上に資する木製什器類の整備 ・木質を活かしたデザイン性の向上に資するレイアウト整備 ・改修設備区域以外の庁舎空間の木質化	60	47	41
提案価格	・整備に係る積算経費について、積算根拠が明確かつ妥当なものであるか。	15	12	14
	合計	300	244	245

※委員3名による選定結果

(3) 選定理由

- ・デザイン性やサイン計画、動線・視認性を踏まえたレイアウト、ユニバーサルデザイン、メンテナンス性まで含めたトータル提案に加え、組織変更に伴うレイアウト変更への配慮が評価されたため。

(4) 選定委員による附帯意見

- ・主に独自提案の内容には、木質化事業テーマの理解や維持管理、メンテナンス容易性等に見直すべき点がみられるため、実施計画においては担当課および有識者との協議を十分に重ねて、木質化事業の意義に沿う意匠に整えること。
- ・また、各部デザイン詳細においては、庁舎という公共施設の特性を踏まえ、日常的な利用による汚れや傷、経年劣化等を考慮し、維持管理及びメンテナンスの容易性を十分に確保するとともに、長期的な耐久性に配慮した素材・仕上げ及び施工方法を再検討すること。